

## 平成31年度 行政評価事業別シート

	<b>実計対象</b>	<input checked="" type="checkbox"/>	<b>評価対象</b>	<input checked="" type="checkbox"/>	<b>新規</b>	<input type="checkbox"/>	<b>完了事業</b>	<input type="checkbox"/>	<b>ゼロ予算事業</b>	<input type="checkbox"/>	<b>担当者</b>	大峽武
	<b>全体計画</b>						<b>経費区分</b>		<b>実施計画事業費</b>		<b>内線</b>	3645
<b>事務事業名</b>	4301 農業小学校運営事業											
<b>所 属</b>	300200 教育委員会事務局・子ども課											
<b>施 策</b>	02010800 児童・青少年健全育成の推進											
<b>予算科目</b>	<b>会計</b>	01 一般会計										
	<b>科目</b>	100606 教育費・社会教育費・児童青少年総合対策費										
	<b>事業</b>	040000 農業小学校運営事業										
<b>事業目的</b>						<b>事業概要・効果</b>						
子どもたちが、農業の厳しさや楽しさを体験し、たくましい精神力・創造力などを身につけ、世代間交流を通し、仲間づくりや地域連帯感を養い、地域の文化に触れる。						農業体験を通じ、「農業」の厳しさ、楽しさ、食の複雑さを知ることとあわせ異年齢の子ども達や大人達と触れ合うことによるコミュニケーション能力を身に付け、子どもたちの健全な成長の一助とする。						

### PLAN-DO

#### 年度実績及び予定

<b>平成27年度 実績</b>	<b>平成28年度 実績</b>
年間18回の授業を計画し募集をしたところ28組の参加申込みがあった。	年間18回の授業を計画し募集をしたところ21組の参加申込みがあった。
<b>平成29年度 実績</b>	<b>平成30年度 実績</b>
年間17回の授業を計画し募集をしたところ23組の参加申込みがあった。	年間17回の授業を計画し募集をしたところ25組の参加申込みがあった。
<b>平成31年度 予定</b>	<b>令和 2年度 予定</b>
コミュニケーションの活性化、授業の充実を図るため適正な人数を募集	コミュニケーションの活性化、授業の充実を図るため適正な人数を募集

指標名	無し					
算式						単位
年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和 2年度	
目標値	目標					
	実績					
指標選定の理由						
最終年度 目標の根拠						
指標名						
算式						単位
年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和 2年度	
目標値	目標					
	実績					
指標選定の理由						
最終年度 目標の根拠						
指標名						
算式						単位
年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和 2年度	
目標値	目標					
	実績					
指標選定の理由						
最終年度 目標の根拠						

事業費

(単位：千円)

		平成30年度 決 算	平成31年度 予 算
事業費		939	805
特定 財源	国庫支出金	0	0
	都道府県支出金	0	0
	地方債	0	0
	その他	652	652
一般財源		287	153
人員数 (人)	正規職員	0.3	0.3
	嘱託職員	0.8	0.8
	臨時職員	0.0	0.0
人員 コスト	正規職員	2,145.0	2,145.0
	嘱託職員	2,300.0	2,300.0
	臨時職員	0.0	0.0
	計	4,445.0	4,445.0
市民一人当たりの経費		0.1	0.1
総額		5,384.0	5,250.0

(単位：千円)

平成30年度決算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
8節 報償費	0	
11節 需用費	83	消耗品費83
13節 委託費	500	農地管理運営委託500
15節 工事請負費	0	
19節 負担金補助及び交付金	0	
その他	356	旅費256、役務費(保険料等)75、土地借上料25

(単位：千円)

平成31年度当初予算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
8節 報償費	0	
11節 需用費	140	消耗品費140
13節 委託費	500	農地管理運営委託500
15節 工事請負費	0	
19節 負担金補助及び交付金	0	
その他	165	旅費25、役務費(保険料等)112、土地借上料25

## CHECK

個別評価		
項目	評価観点	評価内容
必要性	<ul style="list-style-type: none"> <li>市民の生命・財産を守るため市が実施することが必要不可欠な事業であるか</li> <li>行政内部の管理運営上必要な事業であるか</li> <li>市が主体となり実施すべき事業か</li> <li>法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか</li> <li>目的は結果(施策の目指す理想)に結びついているか</li> </ul>	普通
評価コメント	社会環境の変化により、子どもたちの自然・体験活動不足が進む中、農業体験等を通じ、地域の大人、相互の仲間づくり、豊かな人格形成を図る機会となっている。	
有効性	<ul style="list-style-type: none"> <li>事業の成果は上がっているか</li> <li>目標に対する達成度は十分か</li> <li>市民生活上の課題解決に貢献しているか</li> <li>行政内部の管理上の課題解決に貢献しているか</li> <li>事業の目的が達成できるような事業内容になっているか</li> </ul>	普通
評価コメント	農業体験を通じ、食べ物大切さを学び、地域の大人と子どものふれあいの場となっている。	
効率性	<ul style="list-style-type: none"> <li>成果を落とさずにコストを削減する方法はあるか</li> <li>効率性向上に努めているか</li> <li>使用料などの受益者負担や補助対象事業の範囲など、財源確保の余地はないか</li> </ul>	変わらない
評価コメント	授業回数を減らすなど、負担軽減に努めている。	

## 振り返り(決算年度の取組み課題)

参加者はリピーターが多く、農家先生も高齢化が進み県内で須坂市だけの取組みになっている。

**ACTION**

**1次評価**

**2次評価**

次年度以降の方向性	簡易な改善（縮小）	次年度以降の方向性	簡易な改善（縮小）
総合評価コメント		2次評価コメント	
<p>農家先生の高齢化や将来的な担い手不足などを考慮しながら、農家先生の負担の軽減等を引き続き進め、委託事業として検証していく必要がある。</p>		<p>委託先の事情にも配慮し、引き続き年間計画を見直しを進める。</p>	

**外部評価**

次年度以降の方向性	
外部評価コメント	